

# インド西ベンガル州ビルブム県における、学校や村落行政と自助グループが協働する地域に根ざした循環型アグロフォレストリーの実践技術の普及と環境保全啓発活動

活動地域  インド



学校植林と菜園活動

## 課題

乾燥地域で土壌侵食や緑地減少が進み、土地の生産性が落ちてきており、周りの天然資源や有機廃棄物を利用して農業投入資材を作る技術や資金が地域住民に不足している。

## 目標

農業投入資材の自給、有用樹・伝統野菜の植林栽培を通じて、土地の生産性を向上させ、人々の収入源拡大や栄養改善を促進するとともに、気候変動への対応意識を向上させる。



今後の展望

活動は目的に沿って進んでいるので、今後の目標数値をより実状に沿ったものにして、学校・行政側との連携をさらに進めていきたい。アグロフォレスト植林・菜園活動の変遷が共有できる記録フィルム作成も試みる。

ひろげる助成

1年目

実践

## 活動内容と成果

小中4学校の校庭周り、公共地及び生産性の低い農地の果樹植林、グループ菜園で計19種の多目的樹と果樹2,000本を植林。グループアグロフォレスト菜園4か所では、45種合計6tの野菜が栽培され、75%は参加60世帯の自家用、25%は販売され収入向上がはかられた。37か所の牛小屋床整備により、対象世帯当たり牛尿6ℓ/日が有機堆肥作りに有効利用できるようになった。2地区に大型ミズ堆肥ピットを1か所設置し、有機堆肥の自給促進を開始した。学校植林の4校で、環境教育セッションを各1回実施した。



グループ規模でのミズ堆肥作り

グループアグロフォレスト 菜園

4 菜園

学校植林、果樹園 植林

1,600 本

今年度計画の達成度

90 %

全体計画の達成度

90 %

## 苦労した点と工夫した点

### ■ 苦労した点

新型コロナウイルス禍の規制のない開校1年目だったため、各学校側との日程調整が難しかった。

### ■ 工夫した点

保護者でもある自助グループメンバーの参加を促し、学校アグロフォレスト菜園への理解を深めた。

58A, Dharmotola Road,  
Bosepukur, Kasba, Kolkata  
700042, West Bengal, India  
E-mail : sc.enre@gmail.com  
HP : www.drsc.org

